

## 群馬大学リポジトリ運用指針

令和4年5月25日

総合情報メディアセンター運営委員会承認

### (趣旨)

- 1 群馬大学（以下、「本学」という。）において運用する群馬大学リポジトリ（以下、「リポジトリ」という。）に関する事項は、この指針の定めるところによる。

### (定義)

- 2 この指針において「リポジトリ」とは、学術情報基盤の充実に図り、本学の学術研究のさらなる発展に寄与するとともに、社会への貢献を果たすことを目的として、本学において作成された教育・研究成果物及び本学所蔵の学術資料等（以下、「成果物等」という。）を電子的に収集、蓄積、保存し、学内外に無償で発信・提供するシステムをいう。

### (管理)

- 3 群馬大学リポジトリの管理及び運用は総合情報メディアセンター（以下、「センター」という。）が行うものとする。

### (登録資格者)

- 4 リポジトリに成果物等を登録することができる者（以下、「登録資格者」という。）は、次のとおりとする。
  - (1) 本学に在籍する、又は在籍したことのある役員・教職員及び大学院学生
  - (2) 本学の部局の組織、又はそれらを母体とする団体
  - (3) その他センター長が特に認めた者

### (成果物の登録要件)

- 5 リポジトリに登録することができる成果物等は、別表に掲げるもののうち、次の要件をすべて満たすものとする。
  - (1) 法令上、社会通念上及び情報セキュリティ上の支障が生じないものであること。
  - (2) 個人情報やプライバシーに関する情報を含まないこと。
  - (3) ネットワークを通じて配信できること。
  - (4) 資料の種別として以下のいずれかに該当するものであること。
    - ア 本学に関わる教育・研究成果物で、登録資格者が単独または他と共同で作成したもの、または本学においてその主要な部分が作成されたもの。
    - イ 本学が所蔵する学術資料

- ウ その他センター長が認めたもの
- (5) その他公開することについて支障が生じないものであること。

(登録申請)

- 6 リポジトリへ成果物の登録を希望する者は、所定の手続きに従って、成果物等をセンターに提供するものとする。

(成果物等の取扱い)

- 7 センターは、次の方法により、提供された成果物等を取り扱うものとする。
- (1) 成果物等を複製し、リポジトリを構築するサーバに格納する。
- (2) ネットワークを通じて(1)の複製物及びメタデータを不特定多数に無償で公開する。
- (3) 保存及び利用可能性の維持のため、必要に応じて媒体変換等を行う。

(成果物等の著作権と利用許諾)

- 8 成果物等の著作権が登録資格者のみに帰属する場合、登録資格者はセンターに対して前7項に掲げた利用を無償で許諾するものとする。
- 9 成果物等の著作権が登録資格者を含め複数の者に帰属する場合又は登録資格者以外に帰属する場合、登録資格者は、前7項に掲げた利用を無償で許諾することについて、著作権者から同意を得なければならない。

(成果物等の削除・非公開)

- 10 センターは、次のいずれかに該当する場合には、リポジトリに登録された成果物等の一部または全部を削除または非公開とすることができる。
- (1) 登録資格者が、削除または非公開の申請を行い、それを運営委員会が承認した場合。
- (2) 学長が、登録された成果物等が著しく不適切であると判断した場合。

(著作権)

- 11 リポジトリに登録された成果物等の著作権は、著作権者から移転しない。

(免責事項)

- 12 センターは、成果物等の公開にあたり、ネットワークを通じて利用する者(以下、「利用者」という。)に対して、法令を遵守した利用を行うよう注意を喚起する。その上で、センターは、リポジトリに登録された成果物等を利用することによって発生した利用者のいかなる損害についても、一切責任を負わないものとする。

## 附 則

この運用指針は、令和4年5月25日から施行する。

### 別表

成果物の種別※	定義
学術雑誌論文	国内外の学術雑誌・学会誌に掲載された論文
紀要論文	本学が発行する紀要類に掲載された論文
学位論文	博士論文、修士論文等
プレプリント	審査前で出版されていない論文の原稿
会議発表論文	会議録、予稿集等に掲載された論文
会議発表用資料	プレゼンテーション資料、ポスター、口頭発表資料等
研究報告書	科研費等、研究助成金による研究成果の報告書
テクニカルレポート	テクニカルペーパー、ディスカッションペーパー、ワーキングペーパー等の機関発行の報告書
一般雑誌記事	広報誌、一般誌、新聞等に掲載された学術論文以外の記事（コラム等）
図書	図書全体、図書に掲載された論文、図書の章等
教材	授業、講習会等で用いるプレゼンテーション資料、配布資料等。
データ・データベース	データ及びデータベース
ソフトウェア	ソフトウェア
その他	上記以外の成果物

※リポジトリの「資源タイプ：dc.type.nii」に対応＝WEKO2「アイテムタイプ」